

＜私立一般入試・発表事前指導＞

入試日	2月10日(木)・11日(金)・12日(土)他
-----	-------------------------

(1) 前日までにやるべきこと

- ① 担任の先生に、受験する高校の受験番号・合否等を知らせていない生徒は、必ず伝えておくこと。電話でも構いません。
- ② 高校により入試日程は異なるので、担任の先生に(受験日を)事前に報告しておくこと。
- ③ 高等学校の生徒募集要項、受験票を参照し、自分の入試日、発表日、発表の方法(Web、掲示、窓口、郵送)、手続きの動きを確認しておく。
- ④ 持ち物・服装は家庭の責任において、前日までに整えておくこと。
- ⑤ 前日は、早めに就寝し、睡眠時間を十分に取るように計画すること。

(2) 当日朝の動き

- ① 持ち物、服装は、当日の朝、再度確認すること。

〈持ち物チェックリスト〉

- | | | | |
|-----------------------------------|---|---|--|
| <input type="checkbox"/> 受験票 | <input type="checkbox"/> 筆記用具(鉛筆類・消しゴム) | <input type="checkbox"/> 定規・コンパス等 | <input type="checkbox"/> 交通費 |
| <input type="checkbox"/> 電話代(小銭)等 | <input type="checkbox"/> 生徒手帳 | <input type="checkbox"/> 服装・頭髪・身だしなみのチェック | |
| <input type="checkbox"/> 校章 | <input type="checkbox"/> クラス章 | <input type="checkbox"/> 上履き(必要な場合) | ※後日登校する際に忘れないこと |
| <input type="checkbox"/> 時計(無音の物) | <input type="checkbox"/> ハンカチ・ちり紙 | <input type="checkbox"/> 弁当等(必要な場合) | <input type="checkbox"/> 面接ガイド(冊子)
※面接がある場合のみ |

- ② 朝食は必ず取り、トイレも済ませ、検温をする。もし、熱がある場合は中学校に連絡をする。
 - ③ 服装・頭髪・持ち物・履物等に注意すること。
 - ④ 集合時間の30分前到着のつもりで余裕を持って家を出ること。祝日・土・日の交通機関の時刻表は平日とは異なりますので、時間の確認をしておきましょう。天候・突発的な交通機関の事故にも配慮し、時間に十分な余裕を持って出かけましょう。友達と共に行動したために遅刻したり、おしゃべりなど一緒に騒ぐ可能性があるため、受験では、なるべく一人で行動しましょう。(家族に付き添っていただくのは構いませんが、待機場所などはないと思われます)
- ※現在、10日(金)は雪の予報となっています。交通機関が大きく乱れる場合もあるので十分に注意してください。足元も滑りやすくなると予想されます。履物にも気を付けましょう。
- ⑤ 試験会場に着いたら、掲示物や放送に注意し、係りの先生の指示に従うこと。トイレの場所の確認もしておきましょう。コート・マフラー・手袋は、建物に入る前に脱ぐのが礼儀ですが係りの方の指示に従いましょう。(入り口での検温等をスムーズに行うため、「そのまま通ってください」ということもあります)
 - ⑥ 万が一、遅刻しそうな場合は、高等学校へ電話連絡する。(※中学校へも電話する)ただし、電話を探して遅くなるのであれば、直接会場へ向かう。また、遅刻して到着した場合は必ず受付に事情を申し出ること。交通機関の事故等で遅刻した場合は、下車駅構内で発行される「遅延届け」を受け取り、高校の受付へ提出すること。
 - ⑦ 万が一、受験票を忘れた場合は、受付へ申し出ること。取りに帰って遅刻するより、集合時間厳守が先決です。念のため、受験番号は生徒手帳などに控えておくこと。
 - ⑧ 適性検査や作文などの筆記試験を受ける場合は、解答用紙に受験番号、氏名を丁寧に書き、時間の許す限り見直しをします。解答欄の記入ミス、作文の字数、句読点、誤字脱字などの点検を忘れずに行うこと。
 - ⑨ 面接がある場合、面接試験では礼儀をわきまえ、はきはきとした応答をすること。

- ⑩ 不正行為・悪ふざけ・不用意な私語や行動など、絶対にしないこと。待ち時間の態度も見られています。
- ⑪ 他校生とのトラブルは、絶対に起こさないこと。合格すれば、同じ学校に通うことになるのですからお互いに気持ちよく受験ができるように心がけましょう。トイレなどでは特に注意。
- ⑫ 自転車の利用はしてはいけません。必ず正当な交通手段を用います。
- ⑬ 不要物（スマホ・ゲーム機等）は持っていかないこと。
- ⑭ 試験終了後はまっすぐに帰宅し、遊び、飲食等の寄り道はしない。

(3) 発表・手続きについて

- ① 発表の方法が Web、掲示、窓口、郵送なのかを必ず担任の先生に報告しておく。

〈掲示・窓口の場合〉

- ② 発表が掲示発表で、休日の掲示発表の場合は、休み明けに結果を報告すること。
- ③ 発表時間が平日の午後の場合は、午前中の授業を受けてから発表時間に合わせて見に行くようにする。その場合は担任の先生と打ち合わせておくこと。

〈Web・郵送の場合〉

- ④ Web や郵送が平日の場合、平常通り登校して授業を受けます。自宅に戻り確認後、次の日に担任の先生に報告すること。（リモートで授業を受けている人は、結果が分かり次第、学校に電話連絡してください）

〈合格の場合〉

- ⑤ 受験票と引き換えに、各種書類（合格通知、入学確約書など）を受け取り、第1志望の高校へ決められた期間内に入学手続きをします。この場合、保護者が同伴すれば、保護者署名・捺印をすることで、入学確約書を提出でき、再度行く手間が省ける場合があるので、よく確認しておくこと。ただし、都立一次・分割前期の発表を待って手続きをする場合や*延納手続きをする場合もあるので注意する。

※ 延納制度とは、私立高校における入学手続きの際に、公立高校の合格発表まで、入学金や学費の納入の全部または一部を待ってくれる制度です。通常は、私立高校に合格した場合、入学金や学費の一部を期限までに納入しなければ、入学意志がなく辞退したものと見なされてしまいます。しかし、この制度がある私立高校の場合、入学金等の納入を公立高校入試の結果が出るまで待ってもらえます。（納入締切日時には注意する）

- ⑥ 合格が決まったら、喜びをみんなで分かち合いましょう。ここまで来られたのはもちろん、自分自身の頑張りもありますが、あなたを支えてくださった多くの人たちの愛情もあったわけですから、感謝の気持ちを忘れずにしまししょう。家族、先生方にも合格の報告と挨拶をしまししょう。校長先生、担任の先生、学年の先生方、部活の顧問の先生方にも忘れずに報告しまししょう。
- ⑦ 手続きのためや、召集されて高校へ出向く場合は、事前に担任の先生に申し出をしておく必要があります。基本的には午後の召集です。事前に申し出がない場合は欠席扱いになるので注意してください。

〈不合格の場合〉

- ⑧ 補欠扱いになっている場合もあるので、掲示・WEB 情報はすべて確認すること。後で補欠合格の通知が届く場合があります。
- ⑨ 不合格の場合は、すぐに担任の先生と連絡を取り、今後の手立てについて早急に検討する必要があります。

合否については、基本的に結果がわかった翌日までに担任の先生に報告する。